

工事施工チェックリスト（施工現場の確認に代えて提出する書類）

| 番号 | 検査項目 | チェックのポイント | チェック欄 |
|-----------------------------|--------------------------|----------------------------------|-------|
| 1 | 流入管渠及び放流管渠の勾配 | 汚水や汚物の停滞がないか | 可・不可 |
| 2 | 放流先の状況 | 放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか | 可・不可 |
| 3 | 誤接合等の有無 | 生活排水がすべて接続さりれているか | 可・不可 |
| | | 雨水や工場排水等が流入してないか | 可・不可 |
| 4 | 弁の位置及び種類 | 起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な弁が配置されているか | 可・不可 |
| 5 | 流入管渠、放流管渠及び配管の変形、破損の状況 | 管の露出等によりヘンケイ、破損のおそれはないか | 可・不可 |
| 6 | かさ上げの状況 | バルブ操作などの維持管理を容易に行うことができるか | 可・不可 |
| 7 | 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況 | 保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか | 可・不可 |
| | | 保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか | 可・不可 |
| | | コンクリートスラブが打たれているか | 可・不可 |
| 8 | 漏水の有無 | 漏水が生じてないか | 可・不可 |
| 9 | 浄化槽本体の水平の状況 | 水平が保たれているか | 可・不可 |
| 10 | 接触材等の変形、破損、固定の状況 | 嫌気ろ床槽のろ材及び接触材に変形や破損はないか | 可・不可 |
| | | しっかり固定されているか | 可・不可 |
| 11 | ばっ気送致、逆洗装置及び汚泥移送装置の稼働状況 | 各装置に変形や破損はないか | 可・不可 |
| | | しっかり固定されているか | 可・不可 |
| | | 空気の出方や水流に片寄りはないか | 可・不可 |
| 12 | 消毒設備の変形、破損、固定の状況 | 消毒設備に変形や破損はないか | 可・不可 |
| | | しっかり固定されているか | 可・不可 |
| | | 薬剤筒は傾いていないか | 可・不可 |
| 13 | ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置状況 | ポンプ弁に変形や破損はないか | 可・不可 |
| | | ポンプ弁に漏水のおそれはないか | 可・不可 |
| | | ポンプが2台以上設置されているか | 可・不可 |
| | | 設計どおりの能力のポンプが設置されているか | 可・不可 |
| | | ポンプの固定が十分行われているか | 可・不可 |
| | | ポンプの取りはずしが可能か | 可・不可 |
| | | ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げるおそれはないか | 可・不可 |
| 14 | ブロワーの設置稼働状況 | 防振対策がなされているか | 可・不可 |
| | | 固定が十分おこなわれているか | 可・不可 |
| | | アースはなされているか | 可・不可 |
| | | 漏電のおそれはないか | 可・不可 |
| 上記のとおり確認したことを証します。 佐々町長様 | | | |
| 担当浄化槽設置整備士氏名 _____ ㊟ | | | |
| (浄化槽設置整備士免状の交付番号 _____) | | | |